

豊富公民館 だより



(豊富公民館全景)

第326号

令和5年7月

発行者 豊富公民館

〒679-2122

姫路市豊富町御蔭 1118

電話：079-264-1477

公民館はみんなの“集い”“学び”“ふれあい繋がる”場です。

【7月の公民館講座】

世界を知ろう!!!

《光輝く島・スリランカ》

日時：7月16日(日) 10:00~11:30

場所：豊富公民館

講師：ブティカ・ウィーラシンハ氏(フォトジャーナリスト)

講師のブティカ・ウィーラシンハ氏はスリランカ出身のフォトジャーナリスト。長くスリランカの国内紛争を取材。現在は、日本で活動されています。日本ではあまり知られていない歴史と現状、シギリヤ・ロックをはじめとする多くの歴史的な遺産、伝統的文化、食べ物について、ご自身の撮影された数多くの写真を交えてお話いただきます。

スリランカはインド南東部のインド洋に位置する島で、日本の約1/5未満の国です。かつて、セイロンと呼ばれ、紅茶栽培が盛んで世界第3位の生産を誇るセイロンティーは有名です。また、小さな国ですが、古代都市や自然、お寺などの世界遺産を8つも持っています。

参加希望の方は、豊富公民館(電話:079-264-1477)まで連絡をください。当日参加も大丈夫です。

ふれあい喫茶“絆”

コロナ禍で実施を見合わせていました『ふれあい喫茶“絆”』今年度より再開しました。例年同様、毎月第四火曜日に実施しています。

7月25日(火) 9時30分~11時30分

7月の文化講座案内

※ Aは午前、Pは午後、Nは夜間を示します。

1	土	A 児童 和菓子とお茶席	A 詩吟	P 囲碁		
2	日					
4	火			P パソコン	P 古文書	
5	水	A コーラス		P カラオケ	P ヨガ	
6	木	A 書道	A 3B 体操	P 太極拳	P 茶道	
7	金	A フラダンス				
8	土	A 児童 絵画	A 詩吟	P 囲碁	P 青少年課	
9	日					
11	火			P 絵手紙		
12	水				P ヨガ	
13	木	A 書道	A 3B 体操	P 詩舞	P 茶道	
14	金			P 健康体操		
15	土	A 詩吟		P 児童 生花	P 囲碁	
16	日	A 教養講座 “光輝く島スリランカ”				
18	火			P パソコン	P 古文書	N オカリナ
19	水	A コーラス		P カラオケ	P ヨガ	
20	木	A ふれあい 給食	A 書道	P 太極拳	P 茶道	
21	金	A フラダンス		P 健康体操		
22	土	A 町史研		P 囲碁		
23	日	A 陶芸教室				
25	火	A ふれあい 喫茶		P 絵手紙		
26	水					
27	木	A すくすく広場	A 3B 体操	P 太極拳	P 詩舞	
28	金	A フラダンス		P 健康体操		N 自治会
29	土	A 親子陶芸教室		P 囲碁		
30	日					

文化講座各教室の見学、入会は、いつでも可能です。教室によっては、講師の都合などで日時が変更される場合があります。

※ 括弧内は、文化講座以外の公民館使用を表しています

町史研究会へのお誘い 毎月第四土曜日 10:00~11:30

豊富公民館では豊富町史研究会を開催しています。7月22(土)、

「豊富地区の人々の生活誌」と題して、有方 市雄氏にお話していただきます。誰でも参加できます。気軽に足を運んでみてください。

《折り紙教室》

大畑陸子先生の指導で紫陽花を折りました。

おばあさんやおかあさんと一緒に子ども達の参加もありました。

細かな折りもありましたが、頑張りました。色の配置を工夫し、爽やかな作品が出来上がりました。



豊富ふれあいまつり開催予告

今年度も地域の多くの方々の協力で開催されます。

主催；豊富校区連合自治会、豊富公民館活動推進委員会、豊富公民館

- 日時 令和5年10月22日（日）9：30～15：30
- 目的 ① 豊富地区住民の老若男女を問わず、一同に会してふれあいを深め、広げる場とする。
② 公民館文化講座の成果の発表及び地域住民の交流の場とする。
- 会場 豊富小中学校前期課程体育館・豊富幼稚園園庭・豊富公民館
- 内容 ① 小中学校、保育所、子ども園、及び公民館文化教室の舞台発表・展示発表表。
② 各種団体のブース開設



社会協議会豊富支部子育て支援

「すくすくひろば」今年度会費は無料です。

〈日時〉 令和5年7月27日(木) 10:00～11:30

〈対象〉 0歳～就学前

〈内容〉 季節行事・絵本読み聞かせ・手遊び

お母さん、一人で悩まないで!!!

みんなで語りましょう。



“夏山の 木末(こぬれ)の茂(しげ)に 霍公鳥(ほととぎす)

鳴き響(とよ)むなる 声(こゑ)の遥(はる)けさ

(大伴家持 万葉集8-1494)

七月七日は「七夕の節句」「笹竹の節句」と呼ばれ、星の祭りとして行事が行われています。古来中国から伝わった織姫星（こと座のベガ）と牽牛星（わし座のアルタイル）の話は有名です。日本にも、水辺の小屋で乙女が着物を織って棚に供え、神様や祖先に捧げる棚機（たなばた）行事があったようです。

現在では、機（はた）織りの上手な働き者だった織姫にちなみ、手芸や裁縫の上達を願う風習となり、芸事の上達などの願い事を短冊に書いて笹や竹の葉に飾るようになりました。冬でも緑を保ち、育つ生命力にあふれ、昔から不思議な力があると言われてきた笹や竹。神聖な植物ゆえに、そこに神を宿すことができるとも言われています。

祭りの後、笹や竹を川や海に飾り物を流す風習には、笹や竹にけがれを持っていってもらうという意味があるそうです。

【7月の児童教室】

「和菓子とお茶席」	7月	1日(土)	10:00～11:30
「絵画」	7月	8日(土)	10:00～11:30
「生花」	7月	15日(土)	13:00～14:30

公民館は毎週月曜日が休館です。

公民館は緊急時の避難所です。

公民館のE-mail : toyotomi@hi-net.city.himeji.hyogo.jp 作り